

令和3年度第1回茂原市地域公共交通会議 議事概要

日 時 令和3年6月25日(金)
午後2時15分から午後3時15分まで

場 所 茂原市役所1階 101会議室

出席者 委 員 16名

西條委員、富塚委員、鶴野委員、永田委員、成田委員、田中(保)委員、梅田委員、
佐藤委員、渡邊委員、下木委員、鈴木委員、田中(正)委員、斎藤委員、渡辺委員、
出口委員(代理:森)、金坂委員

事務局 5名

都市計画課 石崎課長、菊池主幹、野村係長、市東主事、松下

会議内容(進行:菊池主幹)

1 開会 午後2時15分

要綱第7条第2項に基づき、出席委員16名で過半数に達しており会議成立。

2 会長あいさつ

3 議事

(1) デマンド交通「ふれあい」・市民バス「モバス」の利用状況について

<質疑>

委 員:デマンド交通の地区別登録者の割合に関して、地区別の人口割合で言うとうどうなるのか。豊田地区は人口が多いため割合が高くなるのは分かるが、人口割合で見ると、動きがあるはずである。本納は人口が減っている。その割合を見たい。

事務局:地区別の人口割合については手元に資料がなく即答できず申し訳ない。

次回の会議にて示させていただくことでよろしいか。

委 員:地区別の人口は茂原市のホームページを見れば分かるが、急速に高齢化が進んでいる地域があるため、人口割合で多い、少ないなどそういった角度からも分析してもらいたい。

(2) 市民バス運行ルートの変更及び停留所名称変更(案)について

<質疑>

委員：市民バスの利用客の中で車いす、足の不自由な方、歩行器を利用する方などの利用実績は把握しているか。

事務局：小湊鐵道から乗車人数の実績が毎月上がってきている。

利用者数が年間2万人、うち車いすの方が1300人程度と把握している。

委員：新設するカインズ茂原店前における、車いす、歩行器利用者の乗降の取り扱いについて伺いたい。資料の写真を見ると、バスからスロープを出して作業をするスペースがないように見える。対応方法について乗務員へ明確に指示をしたいが、そういったお客様の対応についてどのような形で作業をすればよいか。

事務局：可能な限り路肩に寄せて、周囲に十分注意のうえで作業願いたい。

この場所は見通しが良く、出入口・横断歩道からも一定の距離を取って停留所を設置している。周囲に注意を払って作業いただく旨伝えていただきたい。

委員：バスへ乗り降りするスロープは、車体からどれくらい出るのか。

委員：車種にもよるが、おおよそ1.5mくらいとなる。

委員：そうになると、かなり道路の中央に寄らなければ乗降の作業ができないのではないか。

委員：運行ルート検討の際に現地を確認しているが、十分なスペースは取れており、安全に作業が可能と考えている。

委員：今回のカインズ茂原店前の停留所新設には異論無し。

資料を見ると、デマンド交通「ふれあい」の乗降場所ですでにカインズホーム茂原店が設置されている。

市民バスとデマンド交通の乗降乗継場所をみると、本納公民館・本納支所、本納駅、長生病院の3か所が設定されているが、カインズ茂原店前でも乗継できるのではと考えるが、今後追加される予定なのか。

また、市民バスの乗客で車いすの方が乗降される際にだけ敷地に入るなど、より安全な方法を検討していただきたく、意見として申し上げる。

事務局：今後の運行状況や利用者の声などを含め、継続して検討する。

採決の結果、賛成多数にて承認

(3) 生活交通確保維持改善計画(案)について

採決の結果、賛成多数にて承認

4 その他

千葉運輸支局 佐藤様より

手元に2枚組の国交省の資料を配っているが、資料に基づき説明したい。

本資料の内容は、関東運輸局より3月30日付でプレス発表しており、バス・タクシー事業者等の公共交通事業者がコロナ禍による経営環境の厳しさに直面している状況である。

コロナ禍における外出自粛により、需要の低減を受け、各社とも経営が厳しくなっている。国や自治体で補助金の交付等の支援を行っているが、公共交通機関は住民の皆様が利用されて初めて成り立つものであり、社会全体で支えることが大変重要である。

事業者側も感染対策を万全に行っているため、必要な外出の際には、十分な感染予防対策を講じたうえでぜひ公共交通機関を利用していただきたい。

新型コロナのワクチン接種に関して、接種者の移送に係るバス・タクシーの活用が各地で行われている。住民の会場への移動に公共交通機関を活用することを検討される際には、各地での事例を国で情報収集し、自治体の担当者へ紹介している。

これらを参考に、円滑にワクチン接種が進められるように活用していただきたい。

また現在、貸し切りバスはほぼ需要がない状況である。こうした状況の中、事業者で工夫し貸し切りバス自体を接種会場として活用するなどの取り組みもある。検討するようであれば運輸支局へ相談してほしい。どのように進められるかを相談させていただく。

委員：これは良い事例である。

実際に、集団接種の場合は茂原では3か所を指定されており、会場まで行くのが大変であるという話を聞いている。

こうした事業もワクチン接種のひとつの助けとなるため、よく検討してほしい。

事務局：ワクチンの集団接種は茂原市も進めているので、検討させていただく。

5 事務連絡

令和2年10月に新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内の公共交通事業者に対し、感染症防止対策及び事業継続を支援することを目的として、茂原市公共交通事業者支援金を交付したことを前会議にて報告。

このたび、2回目として令和3年4月に追加支援として二回目の支援金を交付した。

また、前回の会議概要について、今後Webページで公表を予定している。

内容確認のうえ、訂正等があれば令和3年7月16日（金）までの連絡を依頼。

次回の会議開催時期は12月頃を予定、日程が決定次第案内通知する。

6 閉会 午後3時15分